

事業番号	07 06 15	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	シルバー人材センター支援事業費			担当課	部局	産業労働部	
					課・局・室	労働雇用課	
総合5か年計画	プロジェクト	5-1-2・5-4-3 雇用・社会参加促進			E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 2雇用の促進 3働きやすい労働環境の推進			実施期間	H10 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	1-2 人生を楽しむことができる多様な働き方・暮らし方の創造					
	施策展開	3-(2) 経済の自立的発展を支える担い手の確保 ア 県内経済を支える労働力の確保 (イ) 高齢者・障がい者の就労等の支援					

### 1 事業の概要

目指す姿	シルバー人材センターが実施する各種事業や会員の獲得を支援することにより、高齢者の多様な就業機会を確保する。					
現状（予算編成時）	長野県におけるシルバー人材センター事業の実績 ・契約金額：平成27年度 9,195,523千円（前年度比100.0%） ・就業率（請負・委任）：平成27年度 94.2%（前年度比98.8%） ・会員数：平成27年度 17,481人（前年度比99.3%）					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 「高齢者の雇用の安定等に関する法律」				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 就業率：95.4%（設定理由：全国トップクラスの高い就業率維持のため、前年度実績と同数値）					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	(公社)長野県シルバー人材センター連合会運営費補助	補助金	連合会が行う下記事業に対する補助 ・会員拡大支援事業(事業の普及啓発による会員の拡大) ・未設置地域解消支援事業(未設置地域への訪問指導等) ・就業確保・職域開拓等事業(就業分野の開拓拡大、就業パトロール指導員の配置) ・家事・福祉サービス等推進事業(公的サービスとの連携、サービス水準の向上、ニーズの把握) ・退職前高齢者生きがい就業体験事業(セミナーの開催、体験就業の実施)	6,482	6,482	6,532
全国シルバー人材センター事業協会負担金	負担金	左記協会会費	100	100	0	
		合計	6,582	6,582	6,532	

事業コスト	区分(単位：千円)				成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	6,582	6,582	6,532				目標	成果	達成状況					
		補正予算							就業率(%)	95.4	94.2		95.4	92.1	未達成	—
		合計(A)	6,582	6,582	6,532											
	Aの財源	一般財源	6,582	6,582	6,532											
		県債														
		国庫支出金														
		その他	0	0	0											
	決算額(B)	6,582	6,582													
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50												
	概算人件費(C)	4,138	3,957	3,957												
概算事業費(B)+C)	10,720	10,539	10,489													

目標に対する成果の状況	連合会及び県内21箇所の拠点センターが連携してシルバー事業の普及や研修等円滑な就業援助に取り組んでいるが、就業率（請負・委任）については目標には及ばなかった。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	人口減少、超高齢化社会にあって、地域の活力を維持し地域の担い手として高齢者に対する期待が高まる中で、センター事業は会員の就業を通じて社会を支え、同時に生きがい、健康の維持・増進に寄与するなど重要な役割を果たしており、引き続き同センターの円滑な運営のため支援を行う。